

ダウンロードデータに関する注意事項

掲載日付	項目	内容								
平成 28 年 3 月 3 日	欠測表示	最近のデータについては、欠測は「* *」で表記していますが、過去のデータでは、999、-1049などが表記されている場合があります。いずれも、欠測として下さい。 なお、気温については 799 の表記も欠測として下さい。								
平成 28 年 3 月 3 日	風向カー ムの扱い	風速が弱い場合、風向についてはカーム(静穏)と表記しますが、カームとする風速が年度、測定局によって異なります。2010 年度までは 0.4m/s 以下をカームとしていましたが、富津市については 0.5m/s 以下をカームとしている年度、局があります。 2011 年以後は、別表のようにカームを設定しています。 ただし、局によって異なることもありますので、使用される場合はご注意ください。 表中の県局(県設置局)とは、平成 26 年度測定局配置図の一覧表中に記載しています。なお、26 年度以前の測定局の情報については国立環境研究所のHPからダウンロードできます。 https://www.nies.go.jp/igreen/								
平成 28 年 3 月 3 日	上限値に ついて	項目、測定機器によって、表示可能な上限値、下限値が設定されていることがあります。上限値については有効値と扱っていますので、平均値等統計処理する場合もそのまま使用しています。								
		<table border="1"> <tr> <td>風速</td> <td>測定局によっては、上限を 20m/s としている場合があります。年度によっても異なりますのでご注意ください。</td> </tr> <tr> <td>気温</td> <td>下限値は-20℃としています。</td> </tr> <tr> <td>一酸化窒素</td> <td>一酸化窒素、窒素酸化物については、上限値 0.5ppm が設定されていた時期があります。(1978 年度以前は 0.610ppm) 測定局によって設定されていた時期が異なりますので、使用される際はご注意ください。</td> </tr> <tr> <td>炭化水素</td> <td>全炭化水素、非メタン炭化水素、メタンについては、上限設定値 5ppmC が設定されていた時期があります。測定局によって設定されていた時期が異なりますので、使用される場合はご注意ください。 なお、習志野鷺沼局のメタンについては、1992-1996 年度は 9.99 ppmC を上限としています。</td> </tr> </table>	風速	測定局によっては、上限を 20m/s としている場合があります。年度によっても異なりますのでご注意ください。	気温	下限値は-20℃としています。	一酸化窒素	一酸化窒素、窒素酸化物については、上限値 0.5ppm が設定されていた時期があります。(1978 年度以前は 0.610ppm) 測定局によって設定されていた時期が異なりますので、使用される際はご注意ください。	炭化水素	全炭化水素、非メタン炭化水素、メタンについては、上限設定値 5ppmC が設定されていた時期があります。測定局によって設定されていた時期が異なりますので、使用される場合はご注意ください。 なお、習志野鷺沼局のメタンについては、1992-1996 年度は 9.99 ppmC を上限としています。
風速	測定局によっては、上限を 20m/s としている場合があります。年度によっても異なりますのでご注意ください。									
気温	下限値は-20℃としています。									
一酸化窒素	一酸化窒素、窒素酸化物については、上限値 0.5ppm が設定されていた時期があります。(1978 年度以前は 0.610ppm) 測定局によって設定されていた時期が異なりますので、使用される際はご注意ください。									
炭化水素	全炭化水素、非メタン炭化水素、メタンについては、上限設定値 5ppmC が設定されていた時期があります。測定局によって設定されていた時期が異なりますので、使用される場合はご注意ください。 なお、習志野鷺沼局のメタンについては、1992-1996 年度は 9.99 ppmC を上限としています。									
平成 28 年 3 月 3 日	換算が必 要な項目	測定法の変更、表示単位の変更に伴い数値の換算が必要な項目								
		<table border="1"> <tr> <td>湿度</td> <td>湿度の 1985 年度以前の表示単位は、0.1%、1986 年度以降は 1%となります。 1985 年以前のデータは 0.1 をかけてください。</td> </tr> <tr> <td>一酸化炭素</td> <td>習志野秋津局 通常単位は 0.1ppm ですが、1982 年度のみ 0.01ppm の単位で出力しています。(10 倍の値となっています。)</td> </tr> <tr> <td>一酸化炭素</td> <td>成田花崎局 1979 年 4 月～1980 年 8 月の間、データの出力が 1ppm 単位(ダウンロードデータでは 10)ではなく、0.1ppm 単位まで出力されています。 四捨五入してください。</td> </tr> <tr> <td>日射量</td> <td>日射量は、1981 年からスケール及び単位の変更がされました。 スケール: IPS-1956 → WRR 単位 : 0.1cal・cm⁻² → 0.01MJ・m⁻² 1980 年以前の値を現在の単位に変換する場合は、値に 0.428 をかけて下さい。 * 日本気象学会機関誌「天気」のアーカイブに気象庁による解説文があります。 http://www.metsoc.jp/tenki/pdf/1981/1981_01_0022.pdf</td> </tr> </table>	湿度	湿度の 1985 年度以前の表示単位は、0.1%、1986 年度以降は 1%となります。 1985 年以前のデータは 0.1 をかけてください。	一酸化炭素	習志野秋津局 通常単位は 0.1ppm ですが、1982 年度のみ 0.01ppm の単位で出力しています。(10 倍の値となっています。)	一酸化炭素	成田花崎局 1979 年 4 月～1980 年 8 月の間、データの出力が 1ppm 単位(ダウンロードデータでは 10)ではなく、0.1ppm 単位まで出力されています。 四捨五入してください。	日射量	日射量は、1981 年からスケール及び単位の変更がされました。 スケール: IPS-1956 → WRR 単位 : 0.1cal・cm ⁻² → 0.01MJ・m ⁻² 1980 年以前の値を現在の単位に変換する場合は、値に 0.428 をかけて下さい。 * 日本気象学会機関誌「天気」のアーカイブに気象庁による解説文があります。 http://www.metsoc.jp/tenki/pdf/1981/1981_01_0022.pdf
湿度	湿度の 1985 年度以前の表示単位は、0.1%、1986 年度以降は 1%となります。 1985 年以前のデータは 0.1 をかけてください。									
一酸化炭素	習志野秋津局 通常単位は 0.1ppm ですが、1982 年度のみ 0.01ppm の単位で出力しています。(10 倍の値となっています。)									
一酸化炭素	成田花崎局 1979 年 4 月～1980 年 8 月の間、データの出力が 1ppm 単位(ダウンロードデータでは 10)ではなく、0.1ppm 単位まで出力されています。 四捨五入してください。									
日射量	日射量は、1981 年からスケール及び単位の変更がされました。 スケール: IPS-1956 → WRR 単位 : 0.1cal・cm ⁻² → 0.01MJ・m ⁻² 1980 年以前の値を現在の単位に変換する場合は、値に 0.428 をかけて下さい。 * 日本気象学会機関誌「天気」のアーカイブに気象庁による解説文があります。 http://www.metsoc.jp/tenki/pdf/1981/1981_01_0022.pdf									
平成 28 年 3 月 3 日	その他	その他、ダウンロードデータに関する注意事項								
		<table border="1"> <tr> <td>局名</td> <td>一般局と自排局が同じ局名になっている局があります。 市原五井、千葉宮野木、千葉真砂 測定局配置図を参照して下さい。(ダウンロードデータの場合一般局が先に表示されています。)</td> </tr> </table>	局名	一般局と自排局が同じ局名になっている局があります。 市原五井、千葉宮野木、千葉真砂 測定局配置図 を参照して下さい。(ダウンロードデータの場合一般局が先に表示されています。)						
局名	一般局と自排局が同じ局名になっている局があります。 市原五井、千葉宮野木、千葉真砂 測定局配置図 を参照して下さい。(ダウンロードデータの場合一般局が先に表示されています。)									

		<p>全炭化水素</p> <p>全炭化水素は、直接法による非メタン炭化水素及びメタンの合計値で観測し、メタン換算していますが、1980年頃までは、全炭化水素計で測定している場合があります。測定方法が異なるので、違うデータとして扱うべきものと考えられます。</p> <p>全炭化水素測定でプロパン換算をしていないと思われる測定値 船橋印内局 1977-1982年度 船橋高根台局 1973-1979年度 船橋海神局 1979-1982年度習志野鷺沼局 1976年度</p> <p>測定方法については、国立環境研究所のHPで公開されています。 https://www.nies.go.jp/igreen/ 上記の年間値データの閲覧から各測定機の測定方法コードがわかりますので、同ページ内で公開されている利用説明書内のコード一覧と併せてご確認下さい。</p>
		<p>窒素酸化物</p> <p>一酸化窒素、二酸化窒素のデータがあっても、窒素酸化物のデータがない場合があります。</p>
令和2年 1月14日	風向カームの扱い	<p>カーム設定風速表の各年度の設定風速 0.4m/s である局に袖ヶ浦大曽根局の記載がなかったため追加しました。</p> <p>2011年度に佐倉市の記載がなかったため追加しました。ただし、2011年12月から2012年3月のデータについては設定風速 0.2m/s で処理されているので御注意ください。</p> <p>2013年度の富津下飯野局を0.5m/s である局に変更しました。</p>
	測定局名について	<p>2018年度のデータから千葉市の測定局の名称を千葉市が公表している名称とあわせました。詳細は千葉市測定局名称対照表を御確認ください。</p>